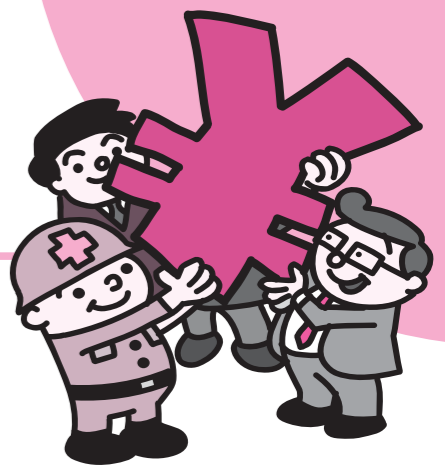


特集 深谷市の財政状況

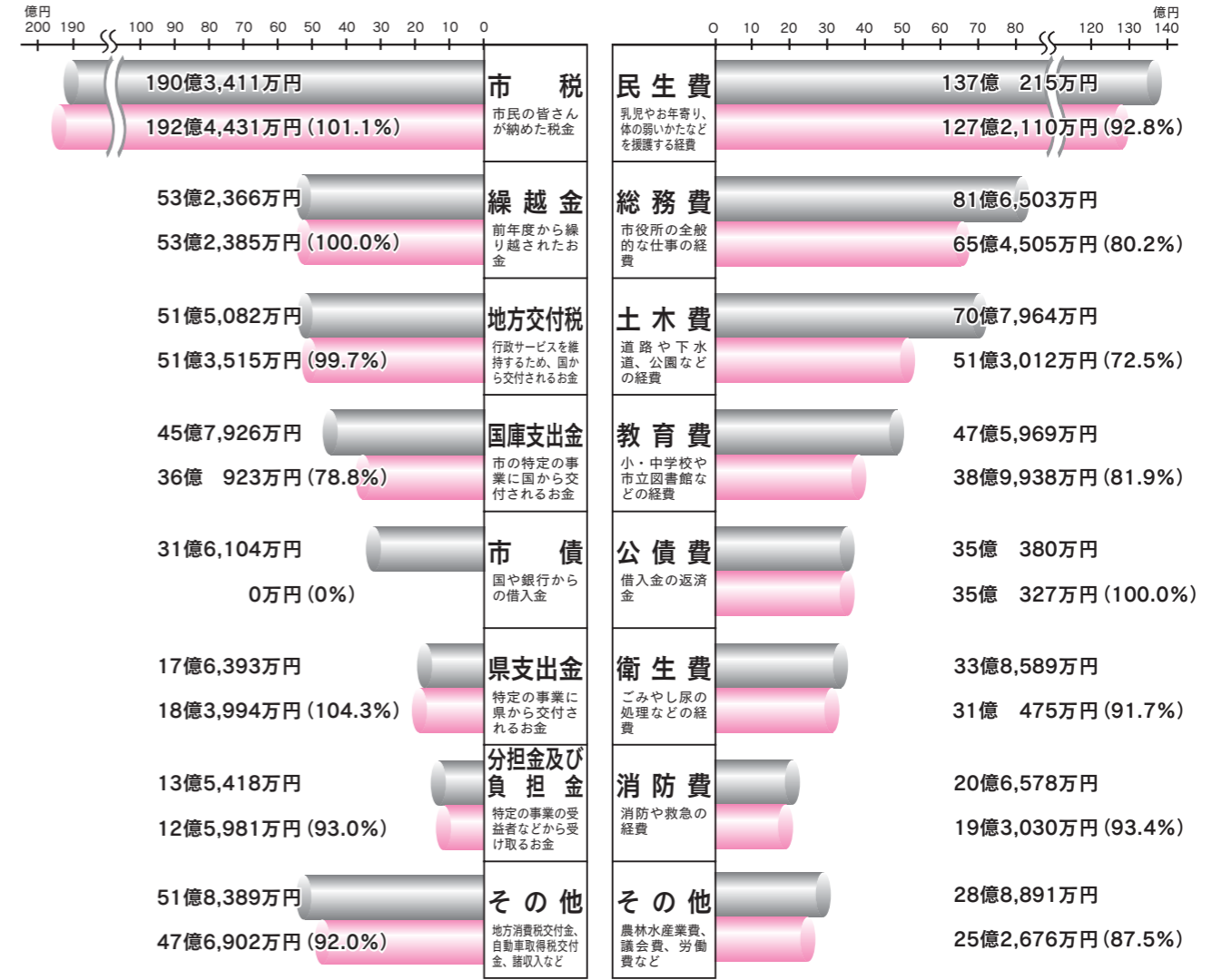
平成19年度下半期の市の財政状況をお知らせします

市では、まちづくりのために、市民の皆さんに納めていただいた税金や市債（市の借入金）などを財源とし、効率的な財政運営に努めています。

どのような事業にどのくらいお金が使われたかという「市の家計簿」ともいうべき財政状況を年2回に分けてお知らせしています。今回は、平成19年度下半期（平成20年3月31日現在）の財政状況をお知らせします。



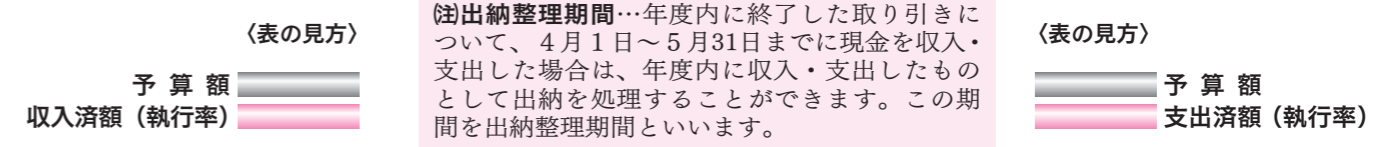
歳入 一般会計 歳出



歳入予算額 455億5,089万円
 収入済額 411億8,131万円
 執行率…… 90.4%

予算額に対して、収入済額と支出済額のそれぞれに差がありますが、これは出納整理期間の収入・支出が加算されていないためです。決算の数値は、出納整理期間終了後の数値になります。
 (注)出納整理期間…年度内に終了した取り引きについて、4月1日～5月31日までに現金を収入・支出した場合は、年度内に収入・支出したものとして出納を処理することができます。この期間を出納整理期間といいます。

歳出予算額 455億5,089万円
 支出済額 393億6,073万円
 執行率…… 86.4%



※執行率は、少数点以下第2位を四捨五入しています。

特別会計

※国民健康保険、老人保健、農業集落排水事業、土地区画整理事業、下水道事業の一部

会計名	予算額	収入済額	支出済額
特別会計	279億2,190万円	256億7,568万円	246億289万円

企業会計

※下水道事業の一部、水道事業

会計名	予算額	収入済額	支出済額
企業会計	44億2,574万円	44億4,610万円	-
企業会計	43億8,991万円	-	41億4,758万円
企業会計	55億9,662万円	47億7,739万円	-
企業会計	79億8,421万円	-	69億6,231万円

市有財産

市が保有する公有財産のうち、土地は3,142,740㎡、建物は390,772㎡です。庁舎、学校、公園などの行政財産と、それ以外の普通財産とに分かれます。平成20年3月31日現在

区分	土地		建物	
	面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	面積 (㎡)	延床面積 (㎡)
行政財産	2,893,764	388,628		
普通財産	248,976	2,144		
計	3,142,740	390,772		
物権 (地上権)			495	
有価証券 (テレビ埼玉ほか株券)			2,875	
出資による権利 (埼玉県信用保証協会出えん金など12件)			2億6,291	
債権			1億5,518	
基金 (行政振興基金など21件)			131億	562

市債 (借入金)

※特別会計=農業集落排水事業、土地区画整理事業、下水道事業の一部
 企業会計=下水道事業の一部、水道事業

会計名	残高
一般会計	241億505万円
特別会計	125億8,086万円
企業会計	232億7,439万円
合計	599億6,030万円

市民1人当たり換算すると **405,792円**
 1世帯当たり換算すると **1,128,728円**

深谷市の人口

平成20年4月1日現在

人口	147,761人
世帯数	53,122世帯



平成19年度は、花園小学校体育館の建て替えや、岡部、川本、花園地区の中学校にコンピューターを整備するなど、教育環境の充実に努めるとともに、健康なまちづくりの推進のため、笑いと健康講演会などを実施いたしました。

また、市の総合的な指針となる「深谷市総合振興計画」を策定いたしました。

厳しい財政状況が続く中、積極的に行政改革を推進し、限られた財源の効率的な活用に努め、総合振興計画に基づいた効果的なまちづくりを進めてまいります。

深谷市長 新井家光

市税の内訳

